

議会報編集委員会 記録

1 日 時 平成30年5月29日(火)

開会 午後1時28分

閉会 午後2時38分

2 場 所 議会会議室

3 出席議員 10人

委 員 長	成 田 光 雄
副 委 員 長	高 道 秋 彦
委 員	松 井 邦 人
委 員	金 谷 幸 則
委 員	岡 部 享 也
委 員	舎 川 智 也
委 員	高 田 真 里
委 員	金 井 毅 俊
委 員	小 西 直 樹
委 員	松 尾 茂

4 欠席議員 0人

5 職務のため出席した職員

【議会事務局】

事務局 長	島 静 一
議事調査課 長	福 原 武
議事調査課 長代理	石 黒 隆 司
議事調査課 副主幹	朝 倉 雅 彦
議事調査課 調査係長	牧 野 仁 美
議事調査課 主任	桂 川 卓 也
議事調査課 主任	河 原 絢 加

6 協議結果について

1 平成30年度の編集方針等について

(1) 表紙デザインについて

協議の結果

「第4案」を基本に、修正案を作成していくことを決めた。

(2) 表紙写真について

協議の結果

議案や議会に関係のある写真をできるだけ用意し、その中から選ぶことを決めた。

(3) 委員会・諸会議の欄の関係写真について

協議の結果

提案どおり、掲載していくことを決めた。

(4) 「市議会豆知識（仮）」の欄の新設について

協議の結果

提案どおり、欄の新設を決めた。

(5) 「議長出席の公務（仮）」の欄の新設について

協議の結果

提案どおり、欄の新設を決めた。

(6) 議会報編集委員会の開催時期や頻度について

協議の結果

ある程度内容の修正が可能な時期に開催することと、開催頻度については、当面、議会開会中に1回、閉会後に1回の計2回行い、レイアウト等固まった後は、閉会後1回とすることを決めた。

(7) 政務活動費の収支報告関係の特集記事について

協議の結果

各会派の意向確認後、グラフ等を使った分かりやすい内容にして、掲載していくことを決めた。

7 会議の概要

委員長

定刻前ですが、ただいまから、議会報編集委員会を開会いたします。

協議に先立ち、委員会記録の署名委員に、高田委員、金井委員を指名いたします。

これより、本日の協議事項に入ります。

ご協議いただきますのは、「今年度の編集方針等について」並びに「とやま市議会だより（No.57）の発行について」であります。

委員の皆様のご意見がまとまれば、次号（No.57）から見直ししたいと思い、本日、編集委員会を開催させていただいたところであります。

事前にお送りしておりました、正副委員長で協議した提案が例示してある協議事項の資料に沿って、順に協議してまいります。まず「1. 表紙デザインについて」であります。

表紙デザインの試作例を4案、あらかじめお配りしておりますが、そもそもデザインの変更が必要かどうか、変更する場合はどの案がいいのかなどについて、皆さんのご意見をお聞かせください。

高田委員

昨年度の議会報編集委員会でも、かなりイメージアップされてきていると思います。ただ積み残したこと、例えば「とやま」という字体をどうするか、といった協議が先送りになっていると思います。

私は、だれでもすっきり見やすいものが良いと思いますので、今までのものだとはバックの色と同化していて、白抜きの文字になっている部分があったりするので、変更したほうが良いと思います。そういった中で提示された4つの案の中で、ある程度考えてきました。

委員長

高田委員が良いと思う案を聞かせてください。

高田委員

まず、人がチラシやパンフレット等を見るときは、Z（ゼット）の法則といって、左上から流れるように見るということがあるので、そうですね。そういった点から「とやま市議会だより」という文字は、左上にあるのが良いと思います。

そういったことから、まず2番は落としました。1番は、写真の中に「とやま市議会だより」が入っているので、いろいろな写真を使っている中で、写真によっては、重なって難しい場合があったり、写真の色と

同化したりするかもしれないので、1番も除外しました。

3番と4番で迷ったのですが、写真が大きくて、すっきり見やすいという意味では、3番が良いのかなと思っています。

岡部委員

去年の9月定例会号から写真が大きく広がった訳ですね。

それで今回4案がありますが、どれもじっくりこないというのが、私の思いでありまして、今のままで良いのかなというのが率直な感想です。「とやま」という大きな丸い書体も含めて、馴染みがあり、見やすいかなという思いです。

せっかく苦勞して案を作ってもらったのですが、全体的に硬いかなという感じですが、今のもので新しいイメージになった感じがするので良いのかなと。

小西委員

私も岡部委員と同じで、今のレイアウトや字体が親しみやすく良いと思います。

舎川委員

岡部委員、小西委員から保守的な意見がありましたが、イメージを以前のものから変えていこうという趣旨で、今回こういった案があると思いますが、3番を見ているのですが、黒字でシンプルで見やすくなって

いますので、イメージを変えていこうということで、進めていけば良いと思います。

委員長 イメージを変えていくということで、3番で進めていけばいいということですね。

舎川委員 はい。

松尾委員 見やすさが大事だと思います。3番の案ですが、写真のスペースはここまで大きくななくてもよいと思います。「とやま」という文字から主な内容、発行日や編集まで、とにかく全体的に字を大きくして欲しいと思います。今までの大きい文字は良かったと思うので。

舎川委員 ちょっと確認ですが、これを変えることで金額が高くなったりしませんか。

議事調査課長 デザイン料も契約の中に入っていますので、金額が高くなるということはありません。

委員長 多くの意見をいただいています。デザインをこのままでという意見もありましたが、昨年度は多くの改良が重ねられ、今年度は完成形となると思いますが、昨年度も意見のあった表紙について、皆さんに諮ってい

ます。私としては市議会だよりと広報とやまとの差別化が必要と想着ていまして、後ほど協議になりますが、表紙写真についても諮りたいと想着ていまして、サンプルの写真はイメージと違いますが、基本的には議会に関係のある硬めの写真、昨年度のNo.52やNo.55のようなものを想着ていまして、写真に相応しい表紙ということでお聞きしています。複数の委員から3番という意見がありましたが、私はデザインを変えていく方向で皆さんに検討いただきたいのですが、いかがでしょうか。

松尾委員

現在と比較すると、現在のものが見やすくていいといっているわけで、それというのは、字の大きさとだと思います。3番が良いというのは、上段に文字があるということと、白地に黒文字ということで見やすいということなのかなと思います。デザインを変えていくということは、非常に良いことだと思いますので、字を大きくして見やすくすればいいのかなと思います。

金井委員

一番良いと思ったのは4番です。1番、2番を外したのは高田委員と同じ意見で、松尾委員が文字のことを触れられましたが、私にとって見やすいのは4番だったという

ことです。

松尾委員

今、金井委員が言われましたが、私も4番がいいと思っています。それというのは「とやま」という文字の大きさにインパクトがあるからです。同色のデザインもあって見にくい部分もありますが、少し改善すれば良くなるのかなと思います。あと、「市議会だより」の書体が好きではありません。

舎川委員

書体は今後変えることができるのですか。

委員長

どれだけでも変えることができます。

小西委員

4番にするのであれば、富山市の形をした絵は消したほうがいいと思います。

委員長

よくお気づきになりました。貴重なご意見ありがとうございます。

皆様のご意見をまとめると、3番か4番が良いという意見が多かったことと、4番の場合は書体や富山市の形をした絵を消すとか、色の話もありましたが、それらを配慮していくということでしょうか。

4番を中心に皆さんの意見を取り入れて、詳細は正副委員長で修正していくというこ

とでいかがでしょうか。

それでは、第4案で暫定的に決定して進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、次号（No.57）からの表紙レイアウトは、第4案に決定いたします。
なお、デザインの詳細につきましては、次回の編集委員会で確認していただきます。

委員長 次に「2. 表紙写真について」であります。
資料では今年度の方針として、常任委員会の写真掲載を提案しております。
この提案も含め、表紙写真について皆様のご意見をお聞かせください。

松尾委員 この案を載せることについては、非常に良いことだと思います。

委員長 松尾委員からは、これで良いというご意見がありました。

小西委員 常任委員会の審議中の写真ということですが、顔ぶれが違っただけで同じような写真になるのではないのでしょうか。それよりも、関連事業とか視察の写真を載せたほうが良

いと思います。

高田委員 例えば1枚の写真を載せるのと、前号のNo.56のように何枚か組み合わせて載せる方法、例えば委員会の審議中写真と視察の様子写真を組み合わせることによって、変化のあるものになっていいと思います。

委員長 ここで、事務局からイメージについて説明してください。

議事調査課長 今ここに提案させていただいているものは、4回定例会がありますので、その議会だよりごとにそれぞれの常任委員会の審議中の風景を1枚ずつ載せるというイメージでございました。顔ぶれが違う似たような写真になると思います。

委員長 今話がありましたのは、高田委員も述べられましたが、常任委員会の審議中写真とその関連写真を組み合わせて載せるということでした。顔が分かる大きさの写真で、1年を通して全議員が漏れなく載るというものです。

岡部委員 紙面の関係もあるので、常任委員会の写真は、表紙ではなく委員会のページなど中で

掲載すれば良いと思います。表紙写真を探す苦勞があると思いますが、議会の関連写真や視察の写真等を使えばいいと思います。

松井委員

表紙の写真というのは、雑誌でも何でも食いついてもらう大事な要素なので、常任委員会の写真は目に付くものではないので、表紙には合わないと思います。

松尾委員

この提案は止めましょう。事務局での写真の選択も大変だと思いますし、松井委員の意見もそのとおりだと思います。

委員長

ただ今、皆様のご意見をお聞きしたところでありますが、表紙写真については、現状どおり発行号ごとに検討することとして、この提案は無しと決定したい思います。

副委員長

委員会審議中の写真はなしにしようというのが、皆さんの意見だと思いますが、例えば、今までどおり広報とやまと同じようなイメージの写真でいいのか、議会審議の関連事業の写真や視察の写真など、具体的な方向性を決めないと、どのような写真を集めればいいのか決められないと思います。いかがなものでしょうか。

舎川委員

議会事務局の方は何を載せようかということで、いつも写真の選択には大変苦労されていると思います。まず提案のあった常任委員会の写真というのは、松井委員や松尾委員もおっしゃいましたが、表紙写真としては面白くないというのは、直感として思います。

富山市の季節のイベントや行事ですとか象徴的な建物や景色とか、今までどおりのようなものの中から選んでいく形でいいと思います。

高田委員

今の舎川委員の意見と同じですが、例えば昨年度は最初に、議員のいない議場の写真を載せました。3回目は議員のいる議場の写真や議長、市長の写っている写真などを組み合わせたもの、前号はファミリーパークで親しみのある感じでした。

イベントや風景を選ぶときに、広報とやまと重なる可能性があるので、広報課と議会事務局で事前に打ち合わせして、そうならないように確認してもらえますか。

委員長

今までと同じであれば、事務局で確認していると思いますが、大丈夫ですか。

議事調査課長 広報とやまの表紙写真は、議会だよりよりもかなり後になって決めるということなので、確認していきます。

松井委員 年4回発行する中で、1回は議員全員の写真が載る形にしていただければと思います。前に議会中の議場の写真が載ったときは、市民の方から結構反応が多くありました。議会だよりであるという性質を考えると、毎掲載せなくてもいいと思いますが年1回は載せたらいいと思います。撮影が難しいとは思いますが。それ以外はその都度検討していけばいいと思います。

委員長 皆さんの意見をいただきましたが、私自身は、議会だよりは広報とやまと違うものだと思っています。議会だよりなので、議会に関連性の強い写真で、本当は食い付いてもらえればいいのしょうけれども硬いイメージになります。そこで、広報とやまと重ならないようにしながら、委員会風景は興味がないということでしたが、今までよくあった季節の風物や景色のようなものではなくて、議会で決定したものなど議会に関連性の強い写真の中から選んでいくということではいかがでしょうか。

松尾委員 いいと思いますが、そういった写真があればいいですが、なかなか思い付きません。関連する写真はこういったものがあるのか、議会事務局は大変になる感じがします。

委員長 その辺りについて、事務局はどうですか。

議事調査課長 事務局で毎回撮影しているものがありますし、また中核市議会議長会の議会報コンクルの審査員の講評で、掲載する写真は定例会や特集に関連するものがあります。

例えば現在、一般質問の欄に質問に合う写真があれば載せていますが、そういった中から表紙写真に持っていくことも考えております。

松尾委員 一般質問ではなく、議案の中からそういった写真を選ぶというのはあると思います。

委員長 ではそのように進めていってよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、そのように決定いたします。

次に「3. 委員会・諸会議の欄の関係写真について」であります。

委員会・諸会議の欄には、各種会議の開催日・会議名・協議内容が表形式で掲載されております。その表の付近や空きスペースに会議写真を載せてはどうかという提案ですが、皆様のご意見をお聞かせください。委員会・諸会議の欄の参考資料があると思いますが、その空きスペースに掲載の委員会・諸会議の写真を載せるというものです。

委員長

ご意見がないようですので、配付資料の案でよいということでもとまっていますと感じますが、そのように決定したいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、次号（No.57）から委員会・諸会議の欄の関係写真については、そのように決定いたします。

次に「4. 市議会豆知識（仮）の欄の新設について」であります。市議会への興味や親しみを持ってもらうための提案ですが、紙面に限りがあるため余裕のある場合のみの掲載となります。掲載するか否かも含めて、皆様のご意見をお聞かせください。

まず、これについては事務局から説明願います。

議事調査課長 昨年度の改選後の臨時会号のときも載せましたが、例えば、「定例会とは何ですか？」とか、「富山市議会は年何回開催されるのですか？」等、ちょっとした、一般市民の方が知っているようで知らないようなことを豆知識として載せるという欄を設けるといいます。これまでは改選後の臨時会号や空きスペースがあった場合にそういった記事を載せていましたが、最近はありませんでしたので、できるだけ毎回載せていこうというものです。

委員長 ご意見がないようですので、配付資料の案でよいとのご意見でまとまっているということで、そのように決定したいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、次号（No.57）から「市議会豆知識（仮）」の欄を新設することに決定いたします。なお、掲載する豆知識の内容につきましては、次回の編集委員会で確認していただきます。また、内容について、ご

意見のある方は、6月4日、来週の月曜日までに事務局へご報告願います。

委員長

次に「5. 議長出席の公務（仮）」の欄の新設について」であります。議長の公務とはどのようなものか、市議会を理解していただくための提案です。こちらも紙面の余裕に合わせた掲載となります。あらかじめ議長と相談した際には 消極的なご意見でしたが、掲載するか 否かを含め、皆様のご意見をお聞かせください。

小西委員

議長が消極的だということですけど、スペースは取れるのですか。今までも質問が増えてきていると思いますが。

委員長

提案している以上は、スペースがあるという前提です。内容については、その都度確認していただきます。私達議員もそうですが、市民の方はなおさら知られていないことですので、知っていただく為の良い機会だと思います。

舎川委員

新聞やテレビでは、市長の報道はよく見ますが、二元代表制の中での議長の役割ということで、議会での仕事もありますが、それ以外での公務も知っていただき興味を

持っていただくという意味で非常にいい取り組みだと思います。議長は消極的だということですが、その都度相談していけばいいと思います。

小西委員 先程の市議会豆知識の中で載せたらいいと思います。3カ月ごとに載せるのは大変だと思いますので。

金井委員 私はこれは反対です。今意見がありました。が、3カ月ごとに公平に絞り込んで作成するのは大変な労力だと思いますし、議長は立派な仕事をされていると思いますが、あえて載せる必要はないと思います。

舎川委員 イメージとしてこういったものになるのか、教えていただけますか。

委員長 事務局は答えられますか。

議事調査課長 事務局の思い付きです。

委員長 事務局の労力のことまで心配いただき有難うございます。私達の役割は、市民の人に分かりやすく市政のことを伝えることだったり、様々ありますが、市民の興味のあることを伝えるのも大事な役割だと思っています。

ます。私は、これは初めてのことなので、やってみないと分からない部分もあると思います。今年度議長は、北信越市議会議長会の会長という貴重で多忙な役割があるということもあります。私は本当にいい機会だと考えていました。

松尾委員

議長が議会の代表として、どのような公務をしているのかを知っていただくことが重要であるということは皆さん理解していると思いますが、実際写真を含めた記事のイメージができないというのが実際のところでは。実際作成してみた案を見て判断することによってどうでしょうか。そこで反対だということになれば載せなければいいですし、今この場でなしにするということを決めることはないと思います。

岡部委員

先程提案のときに議長が消極的だという話がありましたが、議長は載せるとしたらどういふものでというのがありますか。例えば、議会の中では議長は質問をしませんのであまり出る幕がありませんが、北信越市議会議長会の会長になりましたとか今定例会を振り返って等、議長の雑感や一言等の欄を設けるほうが親しみやすくなると思います。議長に聞いてみる必要はありますが、

来賓で挨拶してきましたという記事よりもそのほうがいいと思います。

舎川委員

北信越市議会議長会でどういうことが審議されたのかというのは、議会や議員としても大事なことですし、市民の人にも北信越市議会議長会というものがあるということを知っていただくことも大事だと思います。イベントや来賓挨拶は置いておいて、この北信越市議会議長会の会長市であるこの機会に記事にすることはいいと思います。

委員長

皆さんからいろいろ意見をいただきましたが、金井委員も言われた労力のことですけれど、事務局と協議してきましたので心配することは無いと思っています。舎川委員や岡部委員も言われた記事の内容については、精査しないといけません、皆さんに諮りながら進めていきますので、このコーナーを設けることについてご異議ある方はおられますでしょうか。そのように進めたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、次号（No.57）から「議長出席の公務（仮）」の欄を新設することに決定

いたします。

次に「6. 議会報編集委員会の開催時期や頻度について」であります。今年度の開催方針についてご協議いただきたいと思います。今年度の開催時期や頻度について、皆さんのご意見をお聞かせください。

皆さん昨年度も委員だった方が多いですが、その前の年までどのような流れだったか、事務局から説明願います。

議事調査課長

一昨年度までは、各定例会後に1回のみで開催でございました。そのときは、ほぼ完成形に近い案を出していきまして、協議していただきまして、表紙写真を決めていただいていたというものであります。

委員長

一昨年度までは、年4回定例会がありますので、議会報編集委員会は年4回開催していたということです。昨年度は議会だよりが大きく変わりましたので、多く開催されたと思います。一昨年度と昨年度の比較と、今年度をどうしていくかということをお子さんからご意見をいただきたいと思います。私のほうでは、開催時期及び頻度につきましては、各定例会ごとに、開催後も、ある程度の修正であれば反映可能な時期に開催し、当面は議会開会中に1回、閉会後に1

回と考えております。よろしいでしょうか。

小西委員 年8回ということですか。

委員長 落ち着くまでは、議会開会中に1回、閉会後に1回として、その後は閉会後に1回でいいと思っています。

舎川委員 落ち着いたら閉会後に1回でいいと思います。協議があればその都度柔軟に対応すればいいのかなと思います。

岡部委員 修正が出来る段階で開催してもらえればと思います。

委員長 それでは、まとめますと、開催後も、ある程度の修正であれば反映可能な時期に開催し、当面は議会開会中に1回、閉会後に1回とし、落ち着けば閉会後に1回とすることとしたいと思っています。

それでは、次号（No.57）から議会報編集委員会の開催時期や頻度につきましては、そのように決定いたします。

委員長 次に、「7. その他」でございますが、まず、私から提案がございます。特集記事として、政務活動費の収支報告関係について、

掲載してはどうかと考えております。皆さんのご意見を伺います。

小西委員 政務活動費を使っていない会派がありますが、その会派は記載しないとか「0」とするとか、表記はどうなるのでしょうか。

委員長 使っていない会派は、そのとおり載せるということになると思います。

金井委員 申請していないということや、申請しても使わなかったということとか。

松尾委員 それも会派として意味のある行動で、市民に知っていただきたいことだと思しますので、それらも含めて、ありのまま載せればいいと思います。

岡部委員 具体的な掲載のイメージができませんが、それぞれ会派の意思があると思いますので、使っていない場合の意思表示とか、その配慮はされたほうがいいと思います。

小西委員 載せる場合は、最終の収支報告だけですか。

委員長 提出された収支報告書の数字に基づいて作成する予定です。見えやすいようなグラフ

化など考えています。今イメージしているのは棒グラフ又は円グラフを使って、各会派ごとに比べられるようなものです。合計100%のグラフの内、何%何に使っているとかですね。金額も当然載せて、分かりやすいものを考えています。

松尾委員

市民の皆さんが知りたいことは、金額的なものもあると思いますが、使い方、費目ですよね、グラフと言われましたが、どんな費目にどれだけ使っているかだと思います。

舎川委員

イメージが分かりませんが、委員長のグラフ化の話、また、松尾委員が費目のことを言われましたが、その案は次回の委員会に提出されるのでしょうか。

委員長

次回の議会報編集委員会に案を提出して、意見をいただきたいと思っています。

舎川委員

政務活動費の使い方は非常に重要な話ですし、皆さん見ていただきたいと考えておられると思います。我が会派は1番多く使っていますので当然そうです。金井委員が言われた申請していない会派はその旨しっかり記載することなど、イメージ案を提出していただいて、その案を見て進めていけれ

ばいいのかなと思います。

小西委員

載せる場合は、議員数と支給総額と併せて、パーセントならいいと思いますが、割合だけのグラフではしっかり伝わらないと思いますのでお願いします。

委員長

皆さんから貴重なご意見をいただきましたが、それらを参考に作成して、細部は協議して掲載していくということによろしいでしょうか。それでは、政務活動費の収支報告関係については、そのように、決定いたします。

また、前回の編集委員会でもお配りしておりました「継続協議中の検討事項」についてのご意見は、閉会後の編集委員会の中でお伺いいたしますので、よろしくお願いたします。

この際他に、何かご意見はありませんか。

金井委員

今日の委員会記録の署名委員になっていますが、表紙のデザインを始め、市議会の豆知識（仮）や議長出席の公務（仮）等は次回の議会報編集委員会に、正副委員長で協議された案が提出されるということによろしいでしょうか。決定された項目が少ない

ようですが。

委員長

それは後で、事務局から本日の協議結果を確認していただきますので。他にご意見ありますでしょうか。

〔発言する者なし〕

委員長

ないようであれば、最後に、本日の協議結果について、事務局に確認させます。

議事調査課長

まず、1番目の表紙デザインについてですが、第4案を基本として、高田委員からの左上に目がいくというご意見や、色の同化や書体等の話がありましたので、次回はそれらを修正した案を提出したいと思います。それから、2番目の表紙写真についてですが、議案や議会に関係があるもので、広報とやまと重ならないものを提案していくということでございます。これまで3案用意してきましたが、用意できない場合は、季節性のあるものやイベント等が提案されるかもしれませんが、その中から選んでいただければと思います。

続きまして、3番目の委員会・諸会議の欄の関係写真についてですが、提案どおり掲載していくということですが、イメージと

してはお配りした資料にもあります欄の表の右横等の空きスペースに1年の中で全ての委員会・諸会議の審議風景を1枚ずつ掲載していくというものです。これもレイアウト案の中でご協議いただければと思います。

それから、4番目の市議会豆知識（仮）の欄の新設についてですが、これは新設していくということでございますので、市民の皆様気軽に興味を持って読んでいただけるような記事を選んで掲載していきたいと思えます。

それから、5番目の議長出席の公務（仮）の欄の新設についてですが、これについては新設していくということでございます。雑感や一言コーナー等のご意見がありました。が、事務局の案はありませんでしたが、3ヶ月の間の公務を並べるだけではなく、お話のありました北信越市議会議長会の取り組みですとか、ある程度絞ったものを掲載するよう事務局でも考えてみたいと思えます。

それから、6番目の議会報編集委員会の開催時期や頻度についてですが、当面は議会開会中に1回、閉会後に1回、計2回行い、その後レイアウト等が固まってきたら閉会後に1回とし、ある程度記事の内容の

修正が可能な時期に開催するとお聞きしました。

それから、7番目その他で、政務活動費の収支報告関係の特集記事を掲載するとお決めいただきましたが、この委員会の中に会派誠政さんと光さんが入っていませんので、これにつきましてはその2会派の意向も確認する必要があると思います。また、イメージですが、棒グラフを考えていまして、金額は6月1日にホームページに掲載される予定ですが、会派所属の議員数と交付額を記載し、グラフの中は費目ごとの割合、例えば調査研究費は何割、残額は何割といった感じになると思います。事務局からは以上です。

委員長

ただいまの確認のとおり、進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。これで、本日の協議事項は、全て終了しました。

次回の議会報編集委員会は、6月21日（木）本会議終了後の議会運営委員会終了後を予定しております。改めてお知らせしますので、よろしくお願いいたします。これをもって、議会報編集委員会を閉会します。

平成30年5月29日

議会報編集委員会 記録署名

委員長 成田光雄

署名委員 高田真里

署名委員 金井毅俊